

事業所名	Grabity LiVE	支援プログラム(放課後等デイサービス)	作成日	2024 年	12 月	30 日
法人(事業所)理念	<p>私たちは、一人ひとりの個性を尊重し、誰もが持つ可能性を信じ、豊かな未来を共に創造することを理念とします。人と人がつながり合い、支え合う社会を目指し、子どもたちの成長と自立を支援する中で、希望と共生の輪を広げます。</p> <p>すべての活動を通じて、子どもたちが自己を理解し、自らの力で未来を切り開くための土台を築くことを目指します。そして、個と社会が調和する新たな価値を創出し、誰もが安心して生きられる社会の実現に貢献します。</p>					
支援方針	<p>一人ひとりの特性に合わせた支援を行うため、遊びや学習、体験を通じた丁寧なアセスメントを行います。子どもたちが目標に向けて必要なことを自ら考え、実践できるよう、プロセスを重視した支援を提供します。</p> <p>また、対人関係や学校生活などの悩みについて話し合い、具体的な解決策と一緒に考え、安心して生活できる環境づくりをサポートします。</p>					
営業時間	()内は学校休業日の営業時間	11(8) 時	0(30) 分から	20(17) 時	0(30) 分まで	送迎実施の有無
						あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<p>基本的な生活習慣の定着を目指し、タイマーやスケジュールを活用しながら、日常生活の流れや予定をスムーズに把握できるよう支援します。発達段階や個々の特性に応じた目標を設定し、身だしなみ、衛生管理、掃除、金銭管理など、実生活に必要なスキルを着実に身につけられるようサポートします。調理実習では、簡単な料理の準備から後片付けまでを一連の流れで体験し、調理技術とともに食材や栄養に関する基本知識の習得を目指します。また、日々の活動を通じて小さな成功体験を積み重ね、自信と自立に向けた成長を促します。</p>				
	運動・感覚	<p>子どもたち一人ひとりの感覚特性や感覚過敏に配慮した環境を整え、安心して取り組める場を提供します。工作や編み物、アート活動、ジグソーパズルなど、細やかな手作業を通じて手先の器用さや巧緻動作を育てるとともに、必要に応じてリズム運動などを取り入れた粗大運動プログラムを実施し、運動能力の向上を目指します。感覚刺激に対する適応力を高めることで、安心して自分らしい動きを身につけられるよう支援し、自信と達成感を育みます。また、個々の成長に合わせて活動内容を調整し、健やかな身体づくりとともに、ポジティブな自己イメージの形成をサポートします。</p>				
	認知・行動	<p>アート制作や手作業を取り入れたパズル、協力型のゲーム、グループでの共同活動などを通じて、ルールの理解や他者との協調性を支援し、日常生活に必要な空間認識や柔軟な思考力の向上を図ります。また、特定のこだわりや環境の変化に対する抵抗感については、本人の気持ちに寄り添いながら段階的に適応を促し、無理のないペースで適応力を育てます。さらに、進捗状況を視覚的に確認できる工夫を取り入れ、小さな成功体験を積み重ねることで自己肯定感を高めます。これにより、柔軟な対応力とともに、自分で問題を解決する力を養い、将来の成長や新しい挑戦への自信を支援します。</p>				
	言語コミュニケーション	<p>あいさつや日常会話、相手の話を聞く姿勢など、実生活で役立つコミュニケーションスキルの向上を重視し、自然な形で他者と関わる力をサポートします。感情を表現する場を増やし、状況に応じた発言や意見交換ができるよう支援します。また、グループでの共同作業や協力型ゲームを通じて、ルールを守りながら他者と協力する力やチームワークを育みます。さらに、自分の気持ちや考えを適切に言葉で表現する力を伸ばすため、テーマに沿った会話練習を段階的に行い、安心して意見を発信できる環境を整えます。必要に応じて視覚支援や補助ツールを用いて個々の理解に合わせた柔軟な指導を行い、相手の立場を考えながら適切に表現する力を高めることで、自信を持ってコミュニケーションができるよう支援します。</p>				
	人間関係社会性	<p>アートや工作、共同で取り組むプロジェクトなどのグループ活動を通じて、役割分担や他者と協力することの大切さ、互いを尊重する姿勢を学べる場を提供します。これにより、自然な形で集団の中で適切な行動が取れるよう社会性の向上を支援します。また、活動を通じてルールを守る、順番を待つ、責任を果たすといった、社会生活に必要な基本スキルの定着を目指します。さらに、日常生活や学校生活での具体的なシチュエーションを想定した対話や問題解決の練習を行います。友だちとの関係やチームでの協力を意識した場面設定を通じて、他者の気持ちを理解し、自分の行動が周囲に与える影響を考える力を養います。これにより、人間関係をよりスムーズに築き、協力し合うことに自信を持てるようサポートします。</p>				
家族支援	<p>家庭との連携を重視し、最低でも月に一度、保護者と対話の機会を設けています。この場で、子どもたちの現状や日々の成長について共有するとともに、家庭や学校での課題や悩みについて話し合い、一緒に解決策を考えます。</p>	移行支援	<p>進学や進級、福祉施設、公共施設、就職先などの環境変化に伴い、必要に応じて情報提供や会議の場を設けます。関係機関と連携し、本人にとってストレスの少ない移行を実現できるよう支援を行います。また、移行先の環境にスムーズに適応できるよう、事前準備や調整を丁寧に行います。</p>			
地域支援・地域連携	<p>地域での行事への参加や関係機関への情報提供を通じて、地域との連携を深めています。これにより、子どもたちが地域社会の一員として自然に関わりを持ち、地域全体で支え合う環境づくりに貢献します。</p>	職員の質の向上	<p>月に一度、個別支援プログラムについて職員全員で話し合う機会を設け、支援内容の見直しや改善を図っています。また、職員のスキルアップを目的とした研修の機会も定期的に提供し、質の高い支援を継続的に実現します。</p>			
主な行事等	<p>季節を感じる事ができる行事を取り入れています。(クリスマスやハロウィンの飾りつけなど)</p>					